



市制 123 周年 特別展

～戦没画学生からのメッセージ～



佐久間 修「静子像」(部分)

戦後 75 年

無言館展

7月18日(土)～9月6日(日)

開館時間：9：30～17：00(入場は16：30まで)

休館日：月曜日(祝休日の場合は翌平日、ただし8月11日・31日は開館)

観覧料：一般1,000円、高・大生800円、中学生以下無料

会場：そらんぼ四日市(四日市市立博物館)4階 特別展示室

主催：四日市市立博物館、朝日新聞社

後援：三重県教育委員会、(株)シー・ティー・ワイCTY-FM、
三重エフエム放送、三重テレビ放送、NHK津放送局

助成：(公財)岡田文化財団

企画協力：無言館



四日市市立博物館・プラネタリウム

〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番16号
TEL 059-355-2700 (代) FAX 059-355-2704

そらんぼ四日市

検索



市制 123 周年 特別展

～戦没画学生からのメッセージ～

戦後 75 年

無言館展

7月18日(土)～9月6日(日)

《展示構成》5つの章立てによる展示になります。

「望郷」の章

「望郷」といっても、画学生たちにとって必ずしもそれは「故郷」とか「故里の山河」に対する郷愁だけを意味しなかった・・・

「家族」の章

あの戦時下、「将来絵描きになりたい」と夢みるわが子の成長に賭ける肉親の期待は大きかった。そしてその恩に報いるために画学生たちが遺したのは・・・

「自我」の章

どんなに厳しい戦争の時代にあっても、画学生たちの心には自らが信じる美の存在、自らが命を賭けても守りたい自己表現の世界があった・・・

「恋」の章

戦時下の画学生も、今を生きる若者たちと同じ「青春」を生きた青年たちだった・・・

「夢」の章

一滴の絵の具のひろがり、絵筆の動きが、画学生たちに「生きているはずない明日」を描かせたのだ。そこには限りある余命のなかでのみ開花した、画学生の「見果てぬ夢」があった・・・

展示会行事②

子どものための学習会「平和について考えよう」

8月15日(土) 13:30～15:00

対象:小中学生 参加費:無料 定員:50人(先着順)

場所:1階講座室及び4階特別展示室(1階講座室集合)

ギャラリートーク

8月2日(日)・9日(日)・21日(金) 13:30～

参加費:無料(ただし、当日の観覧券が必要)

場所:4階特別展示室入口に集合

観覧料	一般	高大生	中学生以下
	1,000円	800円	無料

団体(有料観覧者20人以上)は2割引・障害者は5割引
ミュージアムマイスターカードの提示で2割引
チケットの半券で、近鉄百貨店四日市店9階・10階レストラン街(一部除く)、都ホテル四日市、ふれあいモールアサヒビーカー、酒楽庵(茶室)での割引やドリンクサービス等があります。

常設展

学習支援展示

四日市空襲と戦時下の暮らし

6月16日(火)～9月6日(日)

昭和20年6月18日に、最初の四日市空襲があつてから75年。小中学校の平和学習にあわせて、四日市空襲や戦時下の暮らしの様子を、実物資料や写真パネル等で紹介します。防空壕や焼夷弾の模型も展示します。

時空街道 ツアー ex (参加無料) 当日受付

7月24日(金・祝) 13:15～(2時間程度)

集合場所:3階時空街道(入口)

プラネタリウムを含めた「そらんぼ四日市」のコンセプトを博物館ボランティアがご案内します。

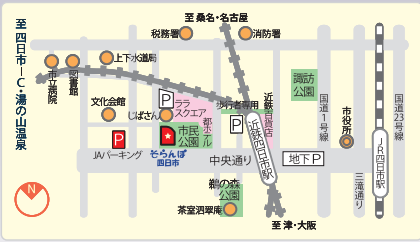


事前申込制行事の申込方法

※都合により催し・日時等が変更・中止される場合があります。
開催日の10日前(必着)までにハガキかファクス、Eメールで、催し名・名前(ふりがな)・住所・電話番号・ファクス番号・学年(年齢)をご記入のうえ下記へお送りください。また、手続通知等が必要とする方はお書き添えください。なお、応募多数の場合は抽選といたします。

●ハガキ:〒510-0075 四日市市安島1-3-16 四日市市立博物館(催し名)係 ●ファクス:059-355-2704

●Eメール:hakubutsukan@city.yokkaichi.mie.jp ※件名は「(催し名)申込」としてください。



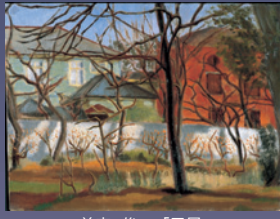
四日市市立博物館・プラネタリウム

近鉄四日市駅・あすなろう四日市駅から西へ徒歩3分
JR四日市駅から西へ徒歩20分
近鉄四日市バス停から徒歩3分 文化会館前バス停から徒歩2分
博物館には専用駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。
Jパーキングをご利用の方には、2時間までの無料駐車券をお渡しします。お帰りの際に受付にてJパーキングの駐車券をお示しください。

長野県上田市郊外にある戦没画学生の絵画を集めた美術館「無言館」は1997年に開館しました。若くして戦争の犠牲になった画学生の作品を館主である窪島誠一郎氏が全国の遺族を訪ね歩き、85点を蒐集(しゅうしゅう)したことにより始まりました。現在は130人から約700点が収蔵されています。

画学生たちが遺っていた絵には、恋人や妻、故里の山河などごく日常的な光景が描かれています。恋人をモデルにし、あと10分、あと5分、描いていたいと言い「帰ってきたら必ず焼きを描く」と戦地に向かった画学生の作品や、すでに絶筆になることを予想して、生の時間を噛み締めるように画布に向かった作品など、どの作品からもひたむきな制作姿勢が感じ取れます。

2020年は戦後75年の節目を迎え、ますます戦争のことを語り継ぐ世代が少なくなってきました。この展示会では、無言館が所蔵する作品133点を展示します。いずれ否応なく戦争に駆り出される画学生が戦争と直面した時に「生きる証し」として遺した作品が私たちに重いテーマを投げかけています。この無言館展が戦後75年の節目の展示会として次世代に平和をつなぐメッセージになればという思いを込めて開催します。



曾宮 俊一「風景」



渡辺 武「人々」



興梠 武「編みものする婦人」



市瀬 文夫「温室の前」

展示会行事①

記念講演会
「戦火と画布」

一描かれた青春

7月18日(土)

13:30～15:00

講師:窪島誠一郎

(無言館館主)

場所:1階講座室 聴講料:無料

定員:50人(先着順)



山之井 龍朗「少女(合作)」



片桐 彰「街」



結城 久「婦人像」

この時期の 催し物

子ども博物館教室

ジュニア学芸員養成教室 事前申込制

博物館や学芸員の仕事に興味を持つ子どもたちを対象にした教室です。

第3回「バックヤード探検」

7月26日(日) 10:00～12:00

対象:小学4年生～中学生 定員:20人

場所:1階講座室 参加費:無料

ワークショップ 事前申込制

子どもたちが展示会や博物館に興味をもてるよう、工作を行います。

第3回「紋切りうちわ」7月23日(木・祝)

10:00～12:00

対象:小学1年生～4年生 定員:20人

場所:1階講座室 参加費:200円



田中 兵部「婦人像」

三重県度会郡出身

親子のプチわーくしょっぷ 事前申込制

親子でふれあいながら、アートな作品を作ります。

第2回「オリジナルうちわづくり」

8月23日(日) 10:00～11:30

対象:幼児～小学1年生と保護者

場所:1階講座室 参加費:200円

定員:20人(1組3人以内)

大人向け教室

大人の学びなおし 当日受付

昔習った歴史は古くなっているかもしれませんが、現在の教科書に書かれている内容を当館職員が解説します。

第1回「浄土教の展開～平安・鎌倉期の阿彌陀信仰～」

9月6日(日) 13:30～15:00

場所:1階講座室 参加費:200円 定員:30人

館長講座 当日受付

当館館長による講座。面白くて魅力ある日本美術に迫ります。

第4回「速水御舟 ～絶えざる変革者～」

7月25日(土) 13:30～15:00

場所:1階講座室 参加費:300円

定員:50人(先着順)

大人の社会科 事前申込制

博物館に興味をもつ大人を対象にしたワークショップ。

第3回「学芸員体験～資料の調査方法～」

9月26日(土) 10:00～12:00

場所:1階講座室 参加費:200円 定員:20人

ミュージアムセミナー 絵画史を彩る作家と名品 当日受付

気鋭の研究者によるセミナー。今年は「西洋絵画・20世紀の巨匠」をテーマに、作家とその名品についてお話しします。

第1回「ルノワールと印象派」8月22日(土) 13:30～15:00

講師:荒屋敷透(中部大学人文学部教授)

第2回「シャガールとエコール・ド・パリ」9月19日(土) 13:30～15:00

講師:深谷克典(名古屋美術館副館長)

場所:1階講座室 聴講料:無料 定員:50人(先着順)

イベント

丹羽文雄記念室行事 当日受付

第2回「絵本読み聞かせ」

8月10日(月・祝) 10:00～12:00

場所:1階講座室 参加費:無料

定員:50人(先着順)

いちにの散策よっかいち 事前申込制

まちなかで小さな発見!散歩のようなフィールドワーク。

第2回「生桑・坂部探訪」

9月27日(日) 13:30～17:00

場所:博物館集合(バス乗車)

参加費:実費 定員:20人



次回展示会のご案内

市制 123 周年記念 特別展 **2020イタリア・ポーロニャ国際絵本原画展**
10月3日(土)～11月1日(日)

プラネタリウムのご案内 (日時により番組が異なります)

「君も名探偵 スポーツの祭典で宇宙を学ぶ」「名探偵コナン 一探偵たちの星月夜」
市制123周年記念「アースメッセージ ～かけがえのない惑星(ほし)へ～」
6月16日(火)～9月6日(日) ※毎週土曜の夜は夜間特別番組を放映